

## La belle assemblée. 1806—1819.

London, printed for J. Bell, Gallery of fine arts. (文献番号 8 - 9)

Hiler p.78 Colas 289 Lipperheide 4596

ラ・ベル・アッセンブレ 1806年から1819年まで

本誌は、1806年イギリスのジョン・ベル(John Bell)によって創刊され、1850年まで続いたファッション・ブックである。ジョン・ベル(1745—1831)は、18世紀末から19世紀初期にかけてイギリス出版界で活躍した人物で、たとえば良書の独占出版を行うために数社の出版社を連合させるなど、奇抜な手腕をみせて業界を驚嘆させた。1771年「モーニング・ポスト」を同志と創刊、1796年には「ベルズ・ウィークリー・メッセンジャー」というイギリス市場の政治・経済に重点をおいた日曜新聞を創刊した。その後、ベルは本誌の創刊に全力を注ぎ、1806年の創刊の辞でも述べているが、挿図やレイアウトなど装飾面で新しい試みを採用している。これは、当時としては極めて高い芸術的感覚をとり入れており、創世期のファッション・ブ



ックの中でも、とりわけ逸逸なものとして高い評価を得ている。本誌のタイトルの意味は「上品な集會」とでも訳すべきもので、月刊誌であり、内容は当時のこの種の雑誌と同様に文学、芸術、演劇、社交界の話題を含んでおり、初期のものには折り込みの楽譜や時折、書簡なども挿入されている。本誌のタイトルにもなっている〈ラ・ベル・アッセンブレ〉という欄では、ロンドンとパリのファッションや一般的なファッションの動向などの記事に月2枚程度の銅版画のファッション・プレートを挿入して、いわゆるモード情報を提供している。リッパー・ハイデの文献目録によれば本誌の刊行は、3期に分けられており、第1期は1806年から〔1818〕まで“La belle assemblée or, Bell's court and fashionable magazine. addressed particularly to the ladies.” Vol. 1から〔7〕までと新シリーズVol. 1から〔18〕「上品な集會、もしくは特にご婦人方に呼びかけるベルのいざないと社交界の雑誌」、第2期は1825年から〔1832年〕まで。第3期は1835年から〔1850年〕まで。

本館には、創刊号から1819年までの第1期に属する分が所蔵されている。図は創刊号に掲載された最初のファッション・プレート 1806年 宮廷で催された王妃の誕生祝賀会でのタウンシエンド侯爵夫人の盛装。